

GIGA・MANGA 江戸戯画から近代漫画へ  
出品目録

2020年9月19日(土) - 11月8日(日)  
北九州市立美術館 本館

前期 9月19日(土) - 10月11日(日)  
後期 10月13日(火) - 11月8日(日)

・展示順と作品番号は一致しません。  
・作品番号59～73の枝番号1・2はすみだ北斎美術館所蔵。  
そのほかの作品はすべて京都精華大学国際マンガ研究センター／京都国際マンガミュージアム所蔵。

・作品保護のため、展示室内の照明を暗くしています。  
・作品保護のため、展示室内の温度を低くしています。  
・展示作品の撮影はご遠慮ください。  
・展示室内での飲食はご遠慮ください。  
・新型コロナウイルス感染対策のため、入場を制限することがあります。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

作品番号	前期	後期	作者名	作品名	出版社名	制作年・発行年	大きさ(縦×横cm)
第1章 商品としての量産漫画の誕生 江戸中期からの戯画の大衆化 ～戯画本・戯画浮世絵～							
1	○	○	竹原春潮齋	『鳥羽絵欠とめ』		1720(享保5)年	24.5×17.1
2	○	○	大岡春卜	『鳥羽絵三国志』		1720(享保5)年	24.4×17.1
3	○	○	作者不詳	『軽筆鳥羽車』		1720(享保5)年	24.0×16.8
4	○	○	長谷川光信	『鳥羽絵筆ひやうし』		1868～1912年頃(明治年間)(初版1724[享保9]年)	24.0×16.7
5	○	○	河村文鳳	『文鳳画』		1800(寛政12)年	22.7×15.7
6	○	○	作者不詳	鳥羽絵風戯画 腕相撲		年代不詳	11.1×16.6
7	○	○	作者不詳	鳥羽絵風戯画 唄の稽古		年代不詳	11.0×17.0
8	○	○	歌川国貞(初代)	鳥羽絵の升六 四代目中村芝翫 大きな児鼠		1860(万延元)年7月	36.0×25.0
9	○	○	寿好堂よし国	鳥羽絵 三代目中村歌右衛門 九変化の内		1825(文政8)年	38.0×25.3
10	○	○	有楽齋長秀	後篇 大新板文字画姿		年代不詳	27.4×37.9
11	○	○	有楽齋長秀	大新板文字画姿		年代不詳	27.5×37.4
12	○	○	歌川小芳盛	しん板文字絵つくし		1860年代頃(幕末期)	34.8×23.3
13	○	○	歌川広重(初代)	狂筆蝠寿の姿見		1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	17.5×23.9
14	○	○	歌川国利	有が多気御代の蔭絵		年代不詳	37.1×24.8
15	○	○	河鍋晚齋	新板かけづくし		1867(慶応3)年5月	36.5×24.0
16	○	○	歌川広重(初代)	即興かけぼしづくし		1830～44年頃(天保年間)	38.1×26.7
17	○	○	歌川国輝(二代)	しんはんかけゑんし		1867(慶応3)年4月	36.7×24.7
18	○	○	歌川国芳	人をばかにした人だ		1891(明治24)年10月1日(初摺1847[弘化4]年頃)	37.1×25.2
19	○	○	河鍋晚齋	曲結雅画手本		年代不詳(初摺1863[文久3]年9月)	37.1×24.7
20	○	○	歌川国芳	浮世よしづ久志		1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	36.3×49.7
21	○	○	歌川国芳	人かたまつて人になる		1891(明治24)年10月1日(初摺1847[弘化4]年頃)	39.0×26.5
22	○	○	歌川国芳	としよりのよふな若い人だ		1891(明治24)年10月24日(初摺1847[弘化4]年)	36.8×25.0
23	○	○	歌川国芳	みかけハこハみがとんだいい人だ		2001(平成13)年(初摺1847[弘化4]～52[嘉永5]年1月)	37.9×25.3
24	○	○	作者不詳	北国のおばけ		1850～60年代頃(幕末期)	35.8×24.8
25	○	○	歌川貞房	寿三面布袋		1843(天保14)～47(弘化4)年	34.0×24.0
26	○	○	歌川広重(初代)	狂戯芸づくし 三		1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	37.5×25.3
27	○	○	歌川広重(初代)	狂戯芸づくし 五		1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	37.5×25.4
28	○	○	作者不詳	大津絵 酒呑み猿		年代不詳	21.8×16.8
29	○	○	作者不詳	大津絵 鷹匠		年代不詳	35.6×19.8
30	○	○	歌川国貞(初代)	大津絵 鬼の念仏		1815(文化12)～42(天保13)年	37.2×25.0
31	○	○	歌川国貞(初代)	大津絵所作ノ内 げほふはしござり 大こくふくろく		1857(安政4)年10月	36.7×24.0
32	○	○	河鍋晚齋	「狂斎百図」大津絵の東下り		1863(文久3)～66(慶応2)年頃	17.8×12.0
33	○	○	歌川広重(三代)	浮世又平師匠の追善二百万べんをする図		1868(慶応4)年間4月	(右)37.8×25.1 (左)37.5×25.1
34	○	○	作者不詳	死絵 八代目市川團十郎 行年三十二才		1854(嘉永7)年	(右)37.2×25.6 (左)37.1×25.6
35	○	○	作者不詳	死絵 八代目市川團十郎		1854(嘉永7)年	37.5×25.8
36	○	○	作者不詳	鹿島神、鯨を制す		1855(安政2)年	36.0×25.2
37	○	○	作者不詳	流行三人生酔		1855(安政2)年	36.2×24.9
38	○	○	作者不詳	名石千歳刎		1855(安政2)年	36.3×24.7
39	○	○	作者不詳	古今まれなる大地しん		1855(安政2)年	35.5×24.6
40	○	○	作者不詳	死者におひえる鯨の親子		1855(安政2)年	36.0×24.9
41	○	○	作者不詳	骨坂どうせう なまつ大家破焼		1855(安政2)年	24.8×36.0
42	○	○	歌川芳豊(初代)	道戯手遊合戦		1862(文久2)年12月	(右)35.7×23.1 (中)35.8×23.7 (左)35.5×24.0
43	○	○	歌川国芳	墨戦之図		1843(天保14)年8月	(右)36.5×25.1 (中)36.5×25.0 (左)36.3×25.3
44	○	○	作者不詳	鳥羽画巻物之内屁合戦		1868(慶応4/明治元)年頃	(右)37.1×24.9 (左)37.0×24.9
45	○	○	作者不詳	屁合戦兵糧之図		1865～68年頃(慶応年間)	37.1×49.1
46	○	○	歌川芳虎	病と薬の大合戦		1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	(右)35.4×24.7 (中)35.4×24.5 (左)35.4×24.7
47	○	○	作者不詳	名物合戦之図		1868(慶応4/明治元)年	35.7×48.9
48	○	○	作者不詳	和漢動物大合戦之図		1850～60年代頃(幕末期)	32.5×46.7
49	○	○	作者不詳	尾上松助と叶福助		年代不詳	24.7×36.0
50	○	○	作者不詳	源平首引戯図		1860年代頃(幕末期)	(右)36.4×24.7 (中)36.5×24.6 (左)36.2×24.9
51	○	○	梅の本鶯齋	麻疹護調延寿鑑		1862(文久2)年7月	35.5×51.2
52	○	○	歌川芳盛(初代)	諸人麻疹退治之図		1862(文久2)年7月	36.2×24.7
53	○	○	歌川国綱	こかねの花たからの蔵入		1860年代頃(幕末期)	36.4×25.6
54	○	○	歌川国盛(二代)	大福吉日 福神婚礼の図		1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	36.0×25.6

55	○	歌川芳綱	しん板福神あそび	1854(嘉永7)年5月	36.0×23.7
56	○	溪斎英泉	福神實の祝ひ	年代不詳	36.0×25.3
57	○	歌川周重	けんざらへ戯歌	1869(明治2)～82(明治15)年頃	35.1×23.5
58	○	歌川芳艶(初代)	けんのけいこ	1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	37.0×25.2
59-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』初編 幽霊に驚く	年代不詳(初版1814[文化11]年)	22.7×15.7
59-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』初編(明治版) 幽霊に驚く	1912(明治45)年2月11日(初版1814[文化11]年)	23.8×16.0
60-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』二編 地獄	年代不詳(初版1815[文化12]年)	22.7×15.7
60-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』二編(明治版) 地獄	1912(明治45)年2月11日(初版1815[文化12]年)	23.8×16.0
61-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』三編 雀踊り図	年代不詳(初版1815[文化12]年)	22.7×15.7
61-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』三編(明治版) 雀踊り図	1912(明治45)年2月11日(初版1815[文化12]年)	23.8×16.0
62-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』四編 浮腹巻／ガラス瓶で海中散歩	年代不詳(初版1816[文化13]年)	22.7×15.7
62-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』四編(明治版) 浮腹巻／ガラス瓶で海中散歩	1912(明治45)年2月11日(初版1816[文化13]年)	23.8×16.0
63-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』五編 猿田彦太神／天臼女命	年代不詳(初版1816[文化13]年)	22.7×15.7
63-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』五編(明治版) 猿田彦太神／天臼女命	1912(明治45)年2月11日(初版1816[文化13]年)	23.8×16.0
64-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』六編(明治版) 格闘のための手の使い方	1912(明治45)年2月11日(初版1817[文化14]年)	23.8×16.0
65-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』七編(明治版) 芭蕉之像	1912(明治45)年2月11日(初版1817[文化14]年)	23.8×16.0
66-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』八編(明治版) 無礼講	1912(明治45)年2月11日(初版1818[文化15／文政元]年)	23.8×16.0
67-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』九編(明治版) 士卒英気養図	1912(明治45)年2月11日(初版1819[文政2]年)	23.8×16.0
68-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十編(明治版) 芸競べ図	1912(明治45)年2月11日(初版1819[文政2]年)	23.8×16.0
69-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十一編 夢	年代不詳(初版1823～33[文政6～天保4]年)	22.7×15.7
69-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十一編(明治版) 夢	1912(明治45)年2月11日(初版1823～33[文政6～天保4]年)	23.8×16.0
70-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十二編 屎別所	年代不詳(初版1834[天保5]年)	22.7×15.7
70-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十二編(明治版) 屎別所	1912(明治45)年2月11日(初版1834[天保5]年)	23.8×16.0
71-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十三編 銃眼締	年代不詳(初版1849[嘉永2]年頃)	22.7×15.7
71-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十三編(明治版) 銃眼締	1912(明治45)年2月11日(初版1849[嘉永2]年頃)	23.8×16.0
72-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十四編 風下の獅子	年代不詳(初版1849[嘉永2]年頃)	22.7×15.7
72-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十四編(明治版) 風下の獅子	1912(明治45)年2月11日(初版1849[嘉永2]年頃)	23.8×16.0
73-1	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十五編 桃太郎	1878(明治11)年9月1日	22.7×15.7
73-2	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十五編(明治版) 桃太郎	1912(明治45)年2月11日(初版1878[明治11]年9月1日)	23.8×16.0
74	○	歌川国芳	源頼光公館土蜘蛛妖怪図	1843(天保14)年8月	(右)36.4×25.4 (中)36.3×25.3 (左)36.5×25.5
75	○	歌川国芳	きたいなめい医難病療治	1850(嘉永3)年	35.1×72.8
76	○	歌川国芳	浮世又平名画奇特	1853(嘉永6)年	(右)37.3×25.6 (左)37.6×25.8
77	○	作者不詳	雷鳴遠近図画	1850(嘉永3)年	(右)35.3×24.1 (左)35.3×24.1
78	○	歌川国芳	ねむげざまし	1847(弘化4)～52(嘉永5)年1月	(右)36.0×25.8 (中)36.0×25.4 (左)36.0×25.6
79	○	歌川国芳	地獄図	1833(天保4)～35(天保6)年頃	(右)35.2×24.1 (中)35.2×24.4 (左)35.3×24.2
80	○	歌川国芳	心学稚絵得(誠と嘘)	1842(天保13)年	37.3×12.6
81	○	歌川国芳	心学稚画得(天に口あり壁に耳あり)	1842(天保13)年	37.2×13.0
82	○	歌川国芳	道外浄瑠璃尽 けいせぬ返魂香／昔八丈	1855(安政2)年12月	33.9×23.1
83	○	歌川国芳	駒くらべ将棋の戯 玉将手／桂馬のふんどし	1843(天保14)～47(弘化4)年	35.6×24.0
84	○	歌川芳虎	道外武者御代の若餅	1849(嘉永2)年間4月8日	37.7×25.4
85	○	金堂	三職よろこび餅	1855(安政2)年	36.2×24.5
86	○	歌川芳員	道化狂画	1858(安政5)年4月	37.1×26.0
87	○	作者不詳	道化狂画 解説図	1858(安政5)年	32.5×46.2
88	○	作者不詳	当時流好諸喰商人尽	1868(慶応4／明治元)年頃	36.0×24.3
89	○	作者不詳	大ぞふじ	1867(慶応3)年頃	37.1×49.1
90	○	作者不詳	夏の夜虫合戦	1868(慶応4)年5月	36.5×49.7
91	○	作者不詳	神恵朋世記	1865～68年頃(慶応年間)	(右)37.0×25.5 (中)37.0×25.0 (左)36.8×25.0
92	○	作者不詳	おそろししのけだもの	1865～68年頃(慶応年間)	(右)36.7×25.2 (左)36.5×25.7
93	○	玉斎	世の中持寄楽三鍋	1868(慶応4)年8月	35.6×49.3
94	○	作者不詳	月見之たむむれ	1868(慶応4／明治元)年	38.0×51.8
95	○	作者不詳	浮世風呂一ト口文句	1868(慶応4／明治元)年	(右)37.0×25.5 (左)37.0×25.5
96	○	隅田了古	道外西遊記	1868(慶応4)年8月	35.5×48.7
97	○	作者不詳	尻戯浮世狂画	1868(慶応4／明治元)年	(右)36.6×25.0 (左)36.6×24.8
98	○	作者不詳	茶番狂言忠臣蔵	1868(慶応4／明治元)年	(右)35.5×23.5 (左)35.5×23.4
99	○	作者不詳	官金取立寄合	1868(慶応4／明治元)年	(右)36.2×24.2 (左)36.2×24.2

100	○	作者不詳	狸の戯	1868(慶応4/明治元)年	(右)36.5×24.7 (左)36.5×24.7
101	○	作者不詳	御ぞんじ戯勝負	1868(慶応4/明治元)年	36.5×48.0
102	○	作者不詳	子供遊勇当独楽	1868(慶応4/明治元)年	36.5×50.0
103	○	作者不詳	子供遊端午のにぎわい	1868(慶応4/明治元)年	(右)37.0×25.0 (左)36.7×25.9
104	○	作者不詳	子供遊お山の大将	1868(慶応4/明治元)年	(右)36.1×24.2 (左)36.3×24.2
105	○	隅田了古	子供戯三人生酔	1868(慶応4)年8月	35.7×49.6
106	○	作者不詳	節分	1860年代頃(幕末期)	24.3×36.5
107	○	作者不詳	近世やかま獅子退散図	1868(慶応4/明治元)年	34.3×47.0
108	○	作者不詳	権兵へ種蒔かへ歌	1860年代頃(幕末期)	19.2×26.1
109	○	作者不詳	万延横浜珍話	1860~61年頃(万延年間)	36.5×24.8
110	○	歌川芳藤	心夢吉凶鏡	1867(慶応3)年4月	(右)36.3×25.4 (中)36.4×25.4 (左)36.3×25.5
111	○	作者不詳	諸職吾沢銭	1855(安政2)年	(右)38.2×26.0 (左)37.9×25.7
112	○	歌川国芳	阿沙丸後二景清 十二代目市村羽左衛門、法作後二天日坊 四代目市村歌右衛門、内海 三代目藤川花友	1849(嘉永2)年8月	36.3×74.2
113	○	作者不詳	浮世ハ夢だ夢だ	年代不詳	35.3×48.6
114	○	菊水茂広	子かへしをする人の地獄図	1862(文久2)年1月	37.4×25.8
115	○	歌川国芳	四代目市村歌右衛門、初代中村福助、三代目関三十郎	1849(嘉永2)年5月	(右)36.2×25.7 (中)36.3×25.6 (左)36.2×25.6
116	○	歌川広重(初代)	教訓人間一生貧福両道中之図	1843(天保14)~47(弘化4)年	(右)36.3×24.4 (中)36.3×24.3 (左)36.3×24.3
117	○	歌川貞重	教訓三界図会	1844(天保15)年正月	(右)36.6×25.5 (中)36.6×26.0 (左)37.1×25.8
118	○	作者不詳	往生要集	17世紀(慶長6~元禄13)年頃	29.5×43.7
119	○	作者不詳	新板当世一口ばなし	1868(慶応4/明治元)年	34.8×47.0
120	○	歌川国芳	道化武者づくし	1858(安政5)年	37.0×24.5
121	○	歌川芳虎	狐にばかされる	1857(安政4)年3月	36.1×23.8
122	○	歌川芳藤	婦人一代出世双六	1847(弘化4)~52(嘉永5)年1月	37.4×51.7
123	○	玉川舟調	新版日蓮上人御一生記	1790(寛政2)~1804(文化元)年	33.0×44.0
124	○	歌川芳虎	鎌倉星月夜	1843(天保14)~47(弘化4)年	38.3×74.6
125	○	歌川広景	青物魚軍勢大合戦之図	1859(安政6)年10月	(右)37.0×25.3 (中)36.3×25.3 (左)36.3×25.3
126	○	作者不詳	道化狂けん尽し	1865~68年頃(慶応年間)	35.7×48.9
127	○	歌川国貞(初代)	春夕美女の湯かゑり	1843(天保14)~47(弘化4)年	(右)36.0×24.7 (中)36.0×25.2 (左)36.0×24.7
128	○	歌川国貞(初代)	踊形容楽屋之図/踊形容新開入之図	1856(安政3)年2月	(右上)36.1×24.6 (中上)36.2×24.5 (左上)36.2×24.6 (右下)36.0×24.6 (中下)36.2×24.7 (左下)36.3×24.7
129	○	歌川国貞(初代)	奴風平 三代目市川市蔵、小林朝比奈 初代中村福助、手越 喜瀬川、左衛門祐経 六代目市川團蔵	1857(安政4)年正月	(左上)35.3×24.6 (右下)35.8×25.0 (左下)35.0×25.0
130	○	歌川豊春	浮絵鼠嫁入図	1781~89年頃(天明年間)	24.4×37.9
131	○	葛飾北斎	『北斎漫画』三編	年代不詳(初版1815[文化12])	22.5×15.5
132	○	葛飾北斎	『北斎漫画』十二編	1891(明治24)年10月1日(初版 1834[天保5]年)	24.0×16.1
133	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 二 両国の夕立	1859(安政6)年正月	34.8×21.8
134	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 三 浅草反雨の奇怪	1859(安政6)年正月	37.2×25.0
135	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 七 新シ橋の大風	1859(安政6)年4月	37.0×25.3
136	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 十一 下谷御成道	1859(安政6)年6月	34.8×22.8
137	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 十七 通一丁目祇園会	1859(安政6)年6月	35.1×22.4
138	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 二十二 御蔵前の雪	1859(安政6)年9月	36.0×24.0
139	○	歌川広景	江戸名所道外尽 二十八 妻恋こみ坂の景	1859(安政6)年10月	36.7×25.3
140	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 三十一 砂村せんき稲荷	1859(安政6)年9月	35.7×24.0
141	○	歌川広景	江戸名所道戯尽 三十四 筋違御門うち	1859(安政6)年11月	34.8×22.8
142	○	歌川広景	江戸名所道外尽 四十九 内藤しん宿	1861(文久元)年8月	35.9×24.4
143	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』小坊主に天狗八人/ぶぐハ喰たし命はおしし	1866(慶応2)年9月	17.9×24.1
144	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』地獄デ仏	1866(慶応2)年9月	17.9×24.1
145	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』やぶからぼふ/七賢人	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.9×24.1
146	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』かけ弁慶/盗人にをいせん	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	18.0×24.3
147	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』鯛のあたまもしんじから/娘ひとりに蟹八人	1863(文久3)年8月	18.0×24.3
148	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』馬のみみ二風/牛にひかれて善光寺まいり	1863(文久3)年8月	18.0×24.1
149	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』鳩に三枝のれいあり/鳥にはんぼの考あり	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	18.0×24.1
150	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』にくまれ物世にはばかる/うのまねするからす	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.9×24.2
151	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』ながいものにはまかれる	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.9×24.2
152	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』ぬかにくぎ/とうふにかすがい	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.3
153	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』馬士ニモ位装	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.3
154	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』蛙の児はかへる二なる/かゑるのつらへ水	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.9×24.2
155	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』やぶにまくわ	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.9×24.2
156	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』捨る紙あれはたすける神有	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	18.3×12.3
157	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』ばかされ	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	18.0×24.2
158	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』貧すればどんする	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	18.0×24.2
159	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』かべに馬をのりかける/めしの上のはい	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.7×24.3
160	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』なす時の焔魔かほかりる時の地蔵かほ	1866(慶応2)年9月	17.7×24.3
161	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』銭ヲヘガス人/爪へ火をとます人/老れノ学	1866(慶応2)年9月	17.7×24.3
162	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』ぶたのかるわざ	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.7×24.3
163	○	河鍋曉斎	『狂斎百図』あいた口へおはきノ恋に上下のへだてなし	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	

164	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」百物かたり	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.2
165	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」灰吹から大蛇	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	
166	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」書の大天狗／象の鼻引	1863(文久3)年5月	17.9×24.2
167	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」すずめ踊り	1863(文久3)年5月	
168	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」おたふくに白酒／ばかにつける薬はない	1866(慶応2)年9月	18.0×24.2
169	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」あたまかくして尻かくさず	1866(慶応2)年9月	
170	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」義理とふんとし／盆正月	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.3
171	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」てふちんこつり鐘／三人よれば文殊ノ知恵	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	
172	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」鬼の留主にせんたく／をやににぬ子ハ鬼尻	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	18.0×24.2
173	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」地蔵のかをも三度なずればはらヲタツ／をれはいわぬがわれ云ナ	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	
174	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」とふとい寺ハ門から知れる	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.2
175	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」かべにミミあり／ごんべが種まきやからすがほちくる	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	
176	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」をへそか茶をわかず／親のすねかぢり	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.2
177	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」学者の不身もち／朱にまじわれハ赤くなる	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	
178	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」一寸さきハヤミ／人をいのらバ六ニツ	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×11.7
179	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」魚心あれば水こころあり／あまり物には福か	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	17.8×24.3
180	○	河鍋暁斎	「狂斎百図」笑ふ門にハ福來たる	1863(文久3)~66(慶応2)年頃か	
第2章 職業漫画家の誕生 ～ポンチ漫画の時代へ～					
181	○	昇斎一景	娘教訓二面鏡 四	1873(明治6)年2月か	35.6×23.8
182	○	昇斎一景	娘教訓二面鏡 十二	1873(明治6)年2月か	35.5×22.7
183	○	昇斎一景	東京名所三十六戯撰 根岸の里	1872(明治5)年2月か	36.7×25.1
184	○	昇斎一景	東京名所三十六戯撰 数寄屋河岸	1872(明治5)年4月	33.0×22.7
185	○	昇斎一景	東京名所三十六戯撰 芝増上寺	1872(明治5)年3月	33.0×22.8
186	○	昇斎一景	東京名所三十六戯撰 柳原元和泉はし	1872(明治5)年2月か	35.8×24.5
187	○	河鍋暁斎	暁斎楽画 第三号 化々学校	1874(明治7)年	35.2×24.0
188	○	昇斎一景	画解五十余箇条(四十条・三十八条／四十二条)	1873(明治6)年頃	36.6×24.5
189	○	小林清親	清親ポンチ 東京芳町	1881(明治14)年	36.4×24.2
190	○	小林清親	三十二相追加百面相 かなしひ／けむい／むせた／くやしひ	1883(明治16)年	35.8×25.4
191	○	歌川芳藤	しん板しんぶんづくし	1876(明治9)年7月12日	36.9×24.6
192	○	笹木芳滝	大阪錦画新聞 第三号	1875(明治8)年	24.0×17.3
193	○	歌川芳雪	流行鳥獸興廢競	年代不詳	(右)35.5×23.5 (中)35.6×23.5 (左)35.5×23.4
194	○	歌川芳虎	当世流行咄し	1873(明治6)年4月	37.4×25.1
195	○	作者不詳	好男別品の黒貝開門をねがふ図	1881(明治14)年11月	(右)35.6×24.0 (左)35.7×24.1
196	○	歌川国利	流行星の珍説	1877(明治10)年8月	(右)36.8×25.2 (左)36.0×25.6
197	○	大森清風	善悪蛙珍聞	1889(明治22)年8月1日	36.7×50.0
198	○	作者不詳	明治高名小伝	1879(明治12)年4月1日	36.0×24.5
199	○	小林清親	酒機嫌十二相之内 独言を云ふ酒癖	1885(明治18)年7月	37.3×22.8
200	○	小林清親	酒機嫌十二相之内 連れを困らせる酒くせ	1885(明治18)年5月	35.8×24.1
201	○	月岡芳年	東京開化狂画名所 東両国回向院相撲狂人／柳原生臭坊主の臆病	1881(明治14)年1月6日	36.8×24.2
202	○	月岡芳年	東京開化狂画名所 尾張町日報社田舎者の旧法／有楽町無法の生酔	1881(明治14)年1月6日	35.6×24.5
203	○	月岡芳年	芳年略画 桃太郎鬼ヶ島行／丹前姿	1882(明治15)年	37.2×25.3
204	○	月岡芳年	芳年略画 蝙蝠之五段目／鐘之世界	1882(明治15)年	37.4×25.2
205	○	月岡芳年	芳年略画 応挙之幽霊／雪舟活画	1882(明治15)年	37.2×25.2
206	○	月岡芳年	芳年略画 地獄太夫	1882(明治15)年	18.3×25.3
207	○	月岡芳年	芳年略画 開化之達摩	1882(明治15)年	18.7×25.3
208	○	歌川芳虎	士族の商法	1877(明治10)年3月15日	35.4×48.4
209	○	長谷川真信(二代)	大阪新聞錦画 第九号	1875(明治8)年	24.6×17.9
210	○	歌川国輝(三代)	東京浅草公園凌雲閣之図	1891(明治24)年3月	35.8×24.7
211	○	落合芳幾	弱虫コロコロ五家十家之図	1895(明治28)年4月	38.0×24.9
212	○	○	チャールズ・ワーグマン『THE JAPAN PUNCH』1883年5月号	1883(明治16)年5月20日	縦36.0
213	○	○	『絵新聞日本地』第1号	1874(明治7)年6月	縦23.0
214	○	○	『絵新聞日本地』第2号	1874(明治7)年6月	縦23.0
215	○	○	『團圓珍聞』第1号	1877(明治10)年3月24日	縦26.0
216	○	○	『團圓珍聞』第508号 眼を廻す器械	1885(明治18)年9月5日	縦24.0
217	○	○	『團圓珍聞』第530号 思想の積荷	1886(明治19)年2月6日	縦24.0
218	○	○	『驢尾團子』第63号	1880(明治13)年1月14日	縦24.0
219	○	○	『驢尾團子』第78号	1880(明治13)年4月28日	縦24.0
220	○	○	『驢尾團子』第81号	1880(明治13)年5月19日	縦24.0
221	○	○	『驢尾團子』第133号	1881(明治14)年5月18日	縦24.0
222	○	○	『月とスツポンチ』第18号	1879(明治12)年2月28日	縦23.0
223	○	○	ジョルジュ・ビゴー『TÔBAÉ』10号／33号	1887(明治20)年7月1日／1888(明治21)年6月15日	各縦34.0
224	○	○	『滑稽新聞』第109号	滑稽新聞社 1906(明治39)年2月20日	縦29.0
225	○	○	『滑稽新聞』第120号	滑稽新聞社 1906(明治39)年8月5日	縦29.0
226	○	○	『滑稽新聞』第122号	滑稽新聞社 1906(明治39)年9月5日	縦29.0
227	○	○	『滑稽新聞』第124号	滑稽新聞社 1906(明治39)年10月5日	縦29.0
228	○	○	『大阪滑稽新聞』第1号	滑稽新聞社 1908(明治41)年11月3日	縦31.0
229	○	○	第1次『東京バック』第1巻第4号	有楽社 1905(明治38)年7月15日	縦38.4
230	○	○	第1次『東京バック』第1巻第5号	有楽社 1905(明治38)年8月15日	縦38.4
231	○	○	第1次『東京バック』第2巻第10号	有楽社 1906(明治39)年5月15日	縦38.5
232	○	○	第1次『東京バック』第2巻第20号	有楽社 1906(明治39)年10月1日	縦38.1
233	○	○	第1次『東京バック』第3巻第1号	有楽社 1907(明治40)年1月1日	縦38.0
234	○	○	第1次『東京バック』第3巻第35号	有楽社 1907(明治40)年12月20日	縦38.3
235	○	○	第1次『東京バック』第6巻第28号	有楽社 1910(明治43)年10月1日	縦38.2
236	○	○	第1次『東京バック』第6巻第32号	有楽社 1910(明治43)年11月10日	縦37.7
237	○	○	第1次『東京バック』第7巻第2号	有楽社 1911(明治44)年1月10日	縦38.0
238	○	○	第1次『東京バック』第7巻第26号	有楽社 1911(明治44)年9月10日	縦37.7
239	○	○	第1次『東京バック』第7巻第34号	有楽社 1911(明治44)年12月1日	縦38.8
240	○	○	第1次『東京バック』第8巻第2号	有楽社 1912(明治45)年1月10日	縦37.9
241	○	○	『大阪バック』第7年第23号	輝文館 1912(大正元)年12月1日	縦38.6
242	○	○	『大阪バック』第8年第6号	輝文館 1913(大正2)年3月15日	縦38.8

243	○ ○	『漫画日本』第38巻第3号	大阪新聞社	1943(昭和18)年3月1日	縦26.0
244	○ ○	『読物と漫画』第41巻第14号	大阪新聞社	1946(昭和21)年12月1日	縦26.0
245	○ ○	『日露ポンチ』其六		1904(明治37)年9月	縦12.0
246	○ ○	『戦勝ポンチ』其二	金寿堂	1904(明治37)年10月	縦12.0
247	○ ○	『作者不詳』	加賀吉	年代不詳	縦12.0
248	○ ○	『日露大戦争 仁川ポンチ』	春陽堂	1904(明治37)年6月30日	縦23.0
249	○ ○	『滑稽画談 長短の巻』	團團社書店	1895(明治28)年12月	縦22.0
250	○ ○	『漫画一年』	左久良書房	1907(明治40)年1月	縦19.0
251	○ ○	『草汁漫画』	日高有倫堂	1908(明治41)年6月	縦27.0
252	○ ○	『森田太三郎』	博文館	1912(明治45)年7月	縦19.0
253	○ ○	第2次『東京バック』第10巻第13号	有楽社	1914(大正3)年5月1日	縦37.0
254	○ ○	第2次『東京バック』第10巻第17号	有楽社	1914(大正3)年6月10日	縦37.1
255	○ ○	第2次『東京バック』第11巻第25号	有楽社	1915(大正4)年11月1日	縦37.4
256	○ ○	第3次『東京バック』第12巻第3号	東京バック社	1919(大正8)年10月1日	縦30.9
257	○ ○	第3次『東京バック』第15巻第2号	東京バック社	1922(大正11)年2月1日	縦30.3
258	○ ○	第3次『東京バック』第15巻第7号	東京バック社	1922(大正11)年7月1日	縦30.5
259	○ ○	『楽天バック』第1巻第1号	楽天社	1912(明治45)年6月15日	縦30.0
260	○ ○	『トバエ』第2巻第1号	トバエ社	1917(大正6)年1月1日	縦39.0
261	○ ○	『トバエ』第2巻第2号	トバエ社	1917(大正6)年1月15日	縦39.0
262	○ ○	『トバエ』第2巻第3号	トバエ社	1917(大正6)年2月1日	縦39.0
263	○ ○	『トバエ』第2巻第4号	トバエ社	1917(大正6)年3月1日	縦39.0
264	○ ○	『漫画』第1巻第1号	漫画社	1917(大正6)年1月1日	縦26.0
265	○ ○	『漫画』第1巻第2号	漫画社	1917(大正6)年2月1日	縦27.4
266	○ ○	『漫画』第1巻第3号	漫画社	1917(大正6)年3月1日	縦27.6
267	○ ○	『漫画』第1巻第5号	漫画社	1917(大正6)年5月6日	縦27.8
268	○ ○	『漫画』第1巻第6号	漫画社	1917(大正6)年6月1日	縦26.3
269	○ ○	時事新報日曜付録『時事漫画』第132号	時事新報社	1923(大正12)年10月7日	縦32.0
270	○ ○	時事新報日曜付録『時事漫画』第137号	時事新報社	1923(大正12)年11月11日	縦40.8
271	○ ○	時事新報日曜付録『時事漫画』第173号	時事新報社	1924(大正13)年7月27日	縦40.8
272	○ ○	『子供バック』第1巻第1号	東京社	1924(大正13)年5月1日	縦26.0
273	○ ○	『諷刺漫画』	大盛堂書店	1913(大正2)年12月	縦13.0
274	○ ○	『漫画小説 人の一生』	大日本雄弁会	1927(昭和2)年2月25日	縦19.0
275	○ ○	『ポンチ肖像』	磯部甲陽堂	1916(大正5)年10月	縦15.0
276	○ ○	『西洋漫画 安楽椅子』	泰山房	1918(大正7)年11月	縦19.0
277	○ ○	伊東忠太ほか『阿修羅帖』第1巻	国粹出版社	1920(大正9)年4月	縦26.0
278	○ ○	日本漫画会『大震災画集』	金尾文淵堂	1923(大正12)年11月	縦38.0
279	○ ○	小星東風人『お加 正チャンの冒険』一の巻	朝日新聞社	1924(大正13)年7月	縦19.0
280	○ ○	小星東風人『お加 正チャンの冒険』二の巻	朝日新聞社	1924(大正13)年9月10日	縦20.0
281	○ ○	ジョージ・マクマナス『親命教育』第1集	朝日新聞社	1924(大正13)年	縦26.0
282	○ ○	麻生豊『長編漫画 ノンキナトウサン』巻ノ三	報知新聞社	1924(大正13)年11月1日	縦27.0
283	○ ○	麻生豊『長編漫画 ノンキナトウサン』	報知新聞社	1947(昭和22)年4月1日	縦26.0
第3章 ストーリー漫画の台頭 ～昭和初期から終戦まで～					
284	○ ○	『漫画雑誌』第1巻第2号	漫画雑誌社	1926(大正15)年7月1日	縦25.8
285	○ ○	『漫画雑誌』第1巻第5号	漫画雑誌社	1926(大正15)年11月1日	縦26.0
286	○ ○	『漫画雑誌』第1巻第6号	漫画雑誌社	1926(大正15)年12月1日	縦26.1
287	○ ○	『漫画雑誌』第2巻第6号	漫画雑誌社	1927(昭和2)年7月1日	縦25.9
288	○ ○	『漫画雑誌』第3巻第5号	漫画雑誌社	1928(昭和3)年7月1日	縦22.1
289	○ ○	第4次『東京バック』第18巻第3号	東京バック社	1929(昭和4)年3月1日	縦30.1
290	○ ○	第4次『東京バック』第18巻第4号	東京バック社	1929(昭和4)年4月1日	縦30.1
291	○ ○	第4次『東京バック』第18巻第6号	東京バック社	1929(昭和4)年6月1日	縦30.2
292	○ ○	第4次『東京バック』第19巻第1号	東京バック社	1930(昭和5)年1月1日	縦30.2
293	○ ○	第4次『東京バック』第23巻第6号	東京バック社	1934(昭和9)年6月1日	縦38.0
294	○ ○	第4次『東京バック』第25巻第2号	東京バック社	1936(昭和11)年2月1日	縦38.0
295	○ ○	『月刊マンガ・マン』第2年3号	東京漫画新聞社	1930(昭和5)年3月1日	縦29.0
296	○ ○	読売新聞日曜付録『読売サンデー漫画』1931(昭和6)年1月1日号	読売新聞社	1931(昭和6)年1月1日	縦55.3
297	○ ○	読売新聞日曜付録『読売サンデー漫画』1931(昭和6)年2月1日号	読売新聞社	1931(昭和6)年2月1日	縦54.8
298	○ ○	読売新聞日曜付録『読売サンデー漫画』1931(昭和6)年2月15日号	読売新聞社	1931(昭和6)年2月15日	縦54.7
299	○ ○	『漫画の国』第1巻第3号	日本漫画研究会	1935(昭和10)年7月1日	縦27.0
300	○ ○	『漫画の国』第1巻第5号	日本漫画研究会	1935(昭和10)年8月10日	縦27.0
301	○ ○	『漫画の国』第4巻第46号	日本漫画研究会	1938(昭和13)年2月1日	縦27.0
302	○ ○	『漫画の国』第4巻第49号	日本漫画研究会	1938(昭和13)年4月1日	縦27.0
303	○ ○	『漫画の国』第4巻第54号	日本漫画研究会	1938(昭和13)年8月1日	縦27.0
304	○ ○	『漫画』第8巻第9号	漫画社	1940(昭和15)年10月29日	縦27.0
305	○ ○	岡本一平編『児童漫画集』	興文社	1927(昭和2)年8月	縦23.0
306	○ ○	『現代漫画大観』全10編のうち第1編から第3編、第6編から第8編、第10編	中央美術社	1928(昭和3)年3月15日～12月10日	各縦19.0
307	○ ○	下川凹天『裸の世相と女』	中央美術社	1929(昭和4)年12月	縦20.0
308	○ ○	岡本一平『一平全集』全15巻	先進社	1929(昭和4)～30(昭和5)年	各縦19.0
309	○ ○	北沢楽天『楽天全集』全7巻	アトリエ社	1930(昭和5)～31(昭和6)年	各縦27.0
310	○ ○	穴戸左行『スピード太郎』	第一書房	1935(昭和10)年10月	縦27.0
311	○ ○	横山隆一『江戸ッ子健ちゃん』	中央公論社	1936(昭和11)年12月	縦27.0
312	○ ○	平井房人『家庭報国 思ひつき夫人』全3集	朝日新聞社	1938(昭和13)年9月～39(昭和14)年6月	各縦16.0
313	○ ○	秋玲二『勉強漫画』	東京日日新聞社	1940(昭和15)年12月	縦17.0
314	○ ○	大城のぼる『日独伊童話』	中村書店	1941(昭和16)年5月	縦13.0
315	○ ○	杉浦幸雄『ハナ子さん』	東栄社	1942(昭和17)年8月	縦19.0
316	○ ○	日本漫画奉公会編著『決戦漫画集』	教学館	1944(昭和19)年5月30日	縦26.0
317	○ ○	『のらくろ鬼少尉』(『少年倶楽部』第24巻第1号付録)	大日本雄弁会講談社	1937(昭和12)年1月1日	縦26.0
318	○ ○	『のらくろ豪勇部隊長』(『少年倶楽部』第25巻第1号付録)	大日本雄弁会講談社	1938(昭和13)年1月1日	縦26.0
319	○ ○	田河水泡『珍品のらくろ草』	神田出版社	1947(昭和22)年11月	縦18.0
320	○ ○	阪本牙城『タンク・タンクロー』(『幼年倶楽部』第9巻第4号付録)	大日本雄弁会講談社	1934(昭和9)年4月1日	縦19.0
321	○ ○	島田啓三『冒険ダン吉』	大日本雄弁会講談社	1934(昭和9)年8月12日	縦20.0